政務活動報告書

小山和也

日時　令和８年　４月１４日

時刻　午後２時～３時30分

場所　衆議院議員会館２１２会議室

① 研修目的　荒廃森林について国としてお考え方向性の聞き取り

対応説明者　林野庁整備課　造林間伐対策室低コスト森林施業

指導官　米原典子氏

林野庁森林整備部治山課　施設計画班

課長補佐　巻田和文氏

② 研修内容　先ずは森林整備事業の日本の歴史の話から講義を受けた。江戸・明治・大正・昭和から高度成長期の日本における森林の姿の変貌をお聞きした。今後の森林整備の方向性としては森林組合や林業事業体等が森林所有者に対し施業の集約化や高性能林業機械を用いた間伐を働きかけ伐採・植栽・保育のサイクルによる森林資源の循環利用が進むことを支援する。又上記の取り組みが困難な個所については公的主体も関与しつつ強度の間伐などにより複層林への誘導などを進めると言う説明を聞いた。

③ 感想　荒廃森林事業そのものは県の対策事業であるが市としての問題点や課題があればおおいに県に要望していき県から国の方にむ要請をかけてもらうような取り組みをしていかなければいけない事を痛感した。